



さとう だいじろう
佐藤 大二郎 さん (35才)
 福岡県宗像市田野



九州農業の 新しい顔

経営の概要

イチゴ 12a

経営の特色

就農間もないため、福岡県の主力品種である「あまおう」を栽培しています。販売は、JAむなかたイチゴ部会に加入し、共同販売を行っています。安全で、高品質なイチゴの生産に努めています。

就農の経緯

平成17年、家電販売会社を退職し、同年9月から福岡県農業大学校研修科で半年間勉強しました。その後、福津市内の農家でさらに研修をしながら、平成18年、現在のイチゴ栽培を開始しました。

サラリーマン時代は、会社組織の枠から抜けきれず、人間関係にも違和感を感じていました。もともと登山が趣味であったので、「働く場所を他に」と模索するうち、自然と関わりのある仕事への思いが醸成され、自ずと農業に辿り着きました。

経営の展開

所得の拡大を図るために、現在12a

の栽培ですが、今後は20aまで栽培面積の拡大を図りたいと思います。また、昨年は90000パック(2700kg)/10aの販売でしたが、今年は120000パック(3600kg)/10aを目標に、栽培技術の改善に取り組んでいます。

農政への意見

新規参入にあたって、土地の確保に一番苦労をしました。新規参入者が利用できる農地・施設・住宅などの情報を入手できる仕組みづくりが必要だと思います。できるなら、自宅近辺で情報が得られるとよいと思います。

栽培技術については、福岡県農業大学校研修科や住居近くの農家での研修で習得に努めましたが、幸い、研修中に様々な方とのふれあいの中で、現在の農地を確保できました。大学校でも、学生の進路指導の一環として、就農幹旋の機能もあつてよいのではないかと思います。

九州農政局 生産経営流通部 経営支援課
 就農促進・改良資金係
 TEL 096-353-3561
 (内線4274)